

神奈川地区本部  
八王子地区本部  
新潟地本

# 広がる拡大の輪



## 神奈川地区本部 組織対策会議 年間10人の拡大をめざして 8月21日

国労東日本本部は、一括和解以降の組織拡大の1つの到達点である100人突破を、4月1日（東京地本・神奈川地区本部）で達成しました。その後も、拡大は各機関の奮闘により着実に前進し、直近の8月11日・東京地本・大宮地区本部にて昨年の大会以降18名（8月30日現在）の拡大を勝ち取りました。今号は、組織拡大に向けた①東京地本・神奈川地区本部、②東京地本・八王子地区本部、③新潟地本の取り組み報告とします。

神奈川地区本部は、組織拡大にむけ新規採用者の拡大を柱に、地区本部全体で取り組みの強化を図っています。東日本本部組織部は、今年7名の拡大を勝ち取った原動力を学び広げるために8月21日、今年第7回目となる神奈川地区本部組織対策会議を取材させていただきました。

継続が力になっている

会議では服部書記長から、地区本部定期大会までに10名の拡大を実現させること、8月1日の拡大の経緯、GS社員アンケートの取り組みの結果について報告がされ、その後それぞれの職場から

ころっと良くなった会社の対応

各職場からの報告では、☆今年はまだ未加入の新規採用者が多くいる。研



(組合員の購読料は) 組合費に含まれます  
港区新橋5-15-5 交通ビル  
国労東日本本部  
発行責任者 高野苗実  
編集責任者 伊藤隆夫

No. 729 定価 20円

2012年 8月30日

支えあい笑顔で作る 明るい職場、あなたの加入が未来をつくっていく!!

http://www.e-nru.com  
携帯用ホームページはこちらのQRコードから

修が終わるので、加入にむけ、分会としてつながり作りを進める。  
☆未加入者が社宅に入るので、社宅居住の国労組合員が、世話役など通じて国労の取り組みをアピールしていく。  
☆他労組組合員は組合費を払いたくないと言っている。役員をやめたら国労を考へても良いが、最初の一人は嫌だと言っている。  
☆国労に復帰・加入した仲間、仕事は変わらないのに、会社の対応がころっと良くなりびっくりしていると感じを述べている。  
☆国労という名前が気になると言われ、それほどこだわる事なのか聞いたが返答がなかった。じゃあ加入してお前が変えれば良いんだよと答えた。  
☆この職場も分会レクや飲み会に来てくれる。締め付けも無くなっていく。東労組の飲み会は管理者抜きでやるようになっていく。  
☆車掌になる青年の配属が決まったので、本人にも声をかけ、異動先の分会と連携を取って拡大にむけチャレンジしたい。  
☆雇い止めの影響か、他労組はGSの組織化に力を入れなくなっている。難しい問題だがアンケートの結果を生かしたい。  
☆GSは必死になっている。妻子ある人は仕事をしながら次の仕事を探している。相談にはのるが何とかならないか。  
など、つながり作りから声掛けに広がってきていることや、契約社員の働く条件の向上に向けて国労が取り組む課題が報告されていました。  
また、「自分は転勤したばかりで、青年とつながる努力をしているが、なかなか大変だ」という報告を聞いて、「その青年なら知っている。俺が電話してつないでやるから一緒にやろう！」と分会間の交流も盛んに行われていました。  
最後に、再度地区本部定期大会までに10名の拡大を実現させることを確認し、会議は終了しました。  
今年に入り、鎌倉駅、北鎌倉駅、寒川駅、横浜駅など神奈川地区本部を中心に拡大の流れが進み、その流れは秋田、八王子、高崎、仙台、大宮へと広がってきています。

神奈川地区本部も例外なく、やっても無理、責任持てるのか？という状況から、集まり交流を続けるなかで7名を迎え入れ、更なる拡大に向けて動いています。継続は力です。神奈川の取り組みを教訓に東日本本部全体で拡大に向けて取り組みの強化を図りましょう！

## 国労東日本 第11回マラソン大会



とき：2012年11月10日(土) (予定)  
ところ：皇居外周マラソン  
申込は各地方本部へ



7月21日(土)八王子  
**組織拡大 経験交流集会**  
 日常的関係から、  
**大胆に!**

労政会館に於て八王子地区本部組織拡大経験交流集会が開催されました。

井上副委員長の開会挨拶から始まり、1部集会として田中副委員長の主催者挨拶、東日本本部から樋口執行委員挨拶、東京地本宮崎組織部長から「東京地本の組織拡大の取り組み」が報告され、

神奈川地区本部小澤組織部長から「神奈川地区本部の組織拡大の報告に学ぶ」講演があり、その中で、「組織拡大した分会は日常的な人間関係づくりから国労加入を呼びかけて決意してもらっている。GSの加入については、日常的な飲み会の中で職場での悩みや相談を受けて本人のことを真剣に考えて国労加入の決意を得たという分会活動の重要性と大胆に国労加入を訴えることが大切である」という貴重な報告を受けました。

八王子地区本部熊田組織部長から新採獲得に向けた取り組みについて、「大胆に『加入呼びかけ』を展開していくことを全体で意思統一しよう」と地区本部提起が行われました。

2部集会の、分散会交流報告では、第6分散会座長の阿部執行委員・大森執行委員から報告を受け、職場の中で組織拡大に向けた具体的な取り組みと今後一人ひとりが何をしていくのか報告がされました。立川車掌区からは、国労を脱退しても変わらぬ付き合いをして

部の組織拡大の報告に学ぶ」講演があり、その中で、「組織拡大した分会は日常的な人間関係づくりから国労加入を呼びかけて決意してもらっている。GSの加入については、日常的な飲み会の中で職場での悩みや相談を受けて本人のことを真剣に考えて国労加入の決意を得たという分会活動の重要性と大胆に国労加入を訴えることが大切である」という貴重な報告を受けました。

八王子地区本部熊田組織部長から新採獲得に向けた取り組みについて、「大胆に『加入呼びかけ』を展開していくことを全体で意思統一しよう」と地区本部提起が行われました。

分散会交流報告では、第6分散会座長の阿部執行委員・大森執行委員から報告を受け、職場の中で組織拡大に向けた具体的な取り組みと今後一人ひとりが何をしていくのか報告がされました。立川車掌区からは、国労を脱退しても変わらぬ付き合いをして

2部集会の、分散会交流報告では、第6分散会座長の阿部執行委員・大森執行委員から報告を受け、職場の中で組織拡大に向けた具体的な取り組みと今後一人ひとりが何をしていくのか報告がされました。立川車掌区からは、国労を脱退しても変わらぬ付き合いをして

部の組織拡大の報告に学ぶ」講演があり、その中で、「組織拡大した分会は日常的な人間関係づくりから国労加入を呼びかけて決意してもらっている。GSの加入については、日常的な飲み会の中で職場での悩みや相談を受けて本人のことを真剣に考えて国労加入の決意を得たという分会活動の重要性と大胆に国労加入を訴えることが大切である」という貴重な報告を受けました。



地区本部組織拡大経験交流集会  
 主催者挨拶・田中副委員長

横森書記長のまとめでは、日常的な人間関係づくりから、大胆に「国労

に入ってくれよ」と訴えることが組織拡大につながる。職場が基礎になるので、今日学んだことをそれぞれの分会で実践していこうと集約がされました。

最後に、阿部執行委員の団結頑張ろうで組織拡大の決意を固めあいました。

**新潟地本 8月4日 支部代表者会議 開催!**  
**見渡せる年齢を生かそう**



主催者挨拶・関川委員長

8月4日、新潟地本は支部代表者会議を開催し、全国大会報告、検修外注化、そして組織拡大について報告と今後の取り組みについて意思統一を図りました。会議には東日本本部組織部も取材で参加し、情勢報告も行いました。

検修外注化では、「10月1日から実施と提案されているが、見切り発車の実施になるのではないか」「これまでも限定運転士の外注化が進められ偽装請負と見られる状況がある」「出向先の労働条件の改善が必要」「若年出向で戻る場所があるのか」など、コンプライアンス上の問題と職場確保のビジョンがなければ今後の拡大にも影響があるのでは、という意見が出されるなど活発な意見交換が行われました。また来年以降の再雇用と年金問題についての不安も出され、東日本本部から、プロジェクトチームを作り対応している事も報告されました。

8月4日、新潟地本は支部代表者会議を開催し、全国大会報告、検修外注化、そして組織拡大について報告と今後の取り組みについて意思統一を図りました。会議には東日本本部組織部も取材で参加し、情勢報告も行いました。

数の減少から苦勞が多いという中でも、「個別問題ではJR労組と共闘している職場もある」「地域分会となり集まるのも苦勞。飲み会など他労組にも呼びかけ、職場の問題を話し合っている」「管理者が仕事について国労に話して来るように変化している」「パートナー会社の仲間と飲み会を行っている交流している」など職場の中心に座る努力と交流の拡大を図っている事が報告されていました。

一方で「他労組との関係を見ると会社が力を付けてきている」「また国労差別と考える配転があった」「このままで良いという意識があり若い人に声を掛けて良いのか悩む」「駅で国労にお世話になったという車掌もいるが、関わりきれいな変化している会社や青年と

数の減少から苦勞が多いという中でも、「個別問題ではJR労組と共闘している職場もある」「地域分会となり集まるのも苦勞。飲み会など他労組にも呼びかけ、職場の問題を話し合っている」「管理者が仕事について国労に話して来るように変化している」「パートナー会社の仲間と飲み会を行っている交流している」など職場の中心に座る努力と交流の拡大を図っている事が報告されていました。

最新のガン治療に合わせて進化したアフラックの新しい「ガン保険」です。

生きるためのガン保険 Days

「生きる」を創る。  
**Affac**  
 アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社) 東京第三法人営業部  
 〒163-0456 新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル  
 Tel.03-3344-1459 Fax.03-3344-4036

最後に「国労のメリットは何か?」という議論もされ、「こういう話が出来るところがメリットであり、職場を見渡せる年齢になった事が会社も他労組の若い人も国労を見る事につながっている。若い人は国労と分かっている。好きになことを言っているのが国労。それがみんなのためになつていっているのかを検証しながら進んでいく」と確認し、会議は終了しました。

最後に「国労のメリットは何か?」という議論もされ、「こういう話が出来るところがメリットであり、職場を見渡せる年齢になった事が会社も他労組の若い人も国労を見る事につながっている。若い人は国労と分かっている。好きになことを言っているのが国労。それがみんなのためになつていっているのかを検証しながら進んでいく」と確認し、会議は終了しました。

資料請求いただいたお客様の個人情報の利用目的は、アフラックの各種商品やサービスの案内・提供・維持管理となります。  
 ©詳しくは、「パンフレット(契約概要)」や「ご契約のしおり・約款」をご覧ください。 AF007-2011-0293 6月22日